



い お が わ

五百川すみひさ

(自由民主党)

初志貫徹

ふるさとと島根の創生

- 一、活力ある島根の創造
- 一、安心して豊かな地域形成
- 一、豊かなふるさととの継承

今、都会と地方の格差が一段と拡大し、島根を取り巻く情勢は、人口減少・少子高齢化の進行・厳しい財政事情など、益々厳しい状況があります。ふるさと島根の豊かな自然・文化・歴史などの地域資源を活かしながら産業振興や若者定住など、県民生活をしっかりと支えるべき諸施策に必死で取り組み、ここ島根に住み骨を埋める我々がしっかりとふるさと島根を「安全安心な魅力あるふるさと」として次世代へ着実に引き継ぐ使命があります。

「政治は、皆様に夢を与えなければなりません。そして夢を与えたらならば現実を少しずつでもその夢に近づけていかなければならない。その実現に責任をもって行動するのが政治家の使命である。」

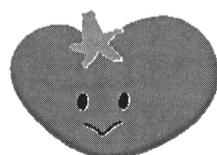
私が、これまで一貫して主張続けて参りましたこの政治信条を「豊かな県民愛」に満ちあふれるふるさと創生に欠くことができない理念として一生懸命議員活動に取り組む決意であります。



なかしま 肇

私は、道路に雨が降ると、道路が濡れる。濡れた道路は、車が滑りやすくなり、事故の危険があります。道路は、私たちの命を守る大切なインフラです。道路の整備は、私たちの生活を守るために不可欠です。私は、道路の整備を最優先課題として取り組んでまいります。また、ふるさと島根の豊かな自然・文化・歴史などの地域資源を活かし、産業振興や若者定住に必死で取り組み、ここ島根に住み骨を埋める我々がしっかりとふるさと島根を「安全安心な魅力あるふるさと」として次世代へ着実に引き継ぐ使命があります。

笑顔がつくる



とまちゃん

すみ

角

はつらつ 島根

ともここ



すみ 角ともここ

# 女性としての感性を大切に! 政策づくりに全力!



## はくいし恵子

### 「持続可能な島根を目指して!」

人口減少が続く島根で小さくても安心して暮らせる県になるために、大切なのは「県民目線」で政策を進めることです。私は県内を歩き、県民の生活や暮らしを感じとり、安心の島根を作るため、具体的な問題提起を行い政策課題の解決を図ってきました。

そして、県議会全体の合意形成に努力し、議員提案による「再生可能エネルギー推進条例」の成立などの政策決定も担ってきました。



たくさん経験の積み重ねてもらったこの3期12年は、とても大きな財産です。私、「はくいし恵子」は、地域に根を張る女性としての感性と議員としての経験を生かし、一人ひとりが幸せを実感できる持続可能な島根を目指してさらに働いていきたいと決意を新たにしています。

### 歩み

●1949(昭和24)年5月、松江市北堀町に生まれる(旧姓・松林)。北堀小(現・城北小)、松江一中、松江北高、県立静岡女子大学(現・静岡県立大学)を卒業。  
●1975(昭和50)年1月、島根県職員となる。児童相談所、女性相談センターなどにケースワーカーとして勤務。  
●2007(平成19)年、県議会議員選挙で初当選。現在、3期目に至る。

# 若い世代の視点/を県政に活かす



## 岩田 ひろたか

日本一幸せなしまねへ。  
感動県政!



### 岩田ひろたかの取り組み

#### チルドレン・ファースト

すべての基本は人づくり

保育環境の充実、キャリア教育やICT教育の推進に努めます。

#### 島根で暮らしたい!

生活満足度の高いしまねへ

U・ターン施策の充実、安心の医療・福祉体制の構築、地域の拠点づくりに努めます。

#### 安心して働けるしまねへ

担い手確保をはじめとする産業振興、インバウンド観光振興に努めます。

#### 安 全・安心を実感できるしまねへ

防災・減災対策や防災教育、自主防災組織の充実に取り組みます。

#### み える県政、政治をもっと身近に

県民の声を県政に反映させます。若い世代の政治への関心を高める活動を展開します。

### まつすべ。

さあ、新しい島根県を創ろう。

<Facebook> <http://www.facebook.com/iwata1118>

国民民主党公認



## 小沢ひでかず

新元号がスタートし、まさに歴史の大きな転換点を迎える今、人口減少対策が、国の最重要課題と位置付けられる中で、「ひと・まち・しごと創生法」が整備されました。

本県でも「島根県総合戦略」が策定され、各種施策が展開されており。例えば、皆様に身近な、医療・介護・福祉・教育などに関する施策は当然ながら、特に若者が安心して住めるふるさとをいかに実現するか。本来「政治」とは、困っている人、苦しんでいる人、にこそ、より多くの「光」があてられるべきだと思います。揺らぐことのない志を胸に「地方創生」への取り組みを強力に推進してまいります。

皆様の絶大なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- 政治とは即ち、私達の毎日の暮らしそのものがあります。それぞれの地域における暮らしの中で、皆様の抱える諸問題をしっかりと把握してまいります。
- 本県の基幹産業でもあります農林水産業については、先ず国の食糧産業として明確な位置付けがなされなければならないものと考えます。
- 環日本海時代をしっかりと見据える中で、境港を一大貿易拠点港として、また北東アジアのゲートウェイとして位置付け、ここにこそ両県が重点投資をすべきと考えます。
- この高齢化社会の中で、障害を持つ身として更に医療、介護、福祉、特にがん対策など真の福祉社会実現のため全力を傾注します。
- 地震や豪雨などの大きな自然災害が相次ぐなか、命を守る防災・減災・国土強靱化に取組み、災害に強い島根県を創ります。
- 本県の地域振興の観点から、まだまだ遅れている社会的基盤整備の充実発展を図ってまいります。



ほそだ  
**細田しげお**

### 地方創生にスポーツの力を!

2020年東京オリンピック・パラリンピックを前に、全国的にスポーツへの関心が高まる中、スポーツが持つ集客性とツーリズム(観光旅行)が融合した「スポーツツーリズム」に地域経済活性化への期待が寄せられています。

平成30年12月2日、松江市で初開催となった「国宝松江城マラソン2018」でも、全国から約5000人もの市民ランナーの参加がありました。私は島根陸上競技協会会長として、この大会運営に携わり、参加者の期待と興奮を肌で感じスポーツが持つ力に改めて感銘を受けた次第であります。

大会は初開催ということもあり、まだまだ改善点はあるもののその県内への経済波及効果は4億円余り(※見込まれ、今後への期待が、さらに膨らむ結果となりました。

スポーツイベントの誘致・開催を、県内の観光資源と掛け合わせ、県内への域外交流人口の増大を図るという「スポーツツーリズム」は、観光資源が豊富な島根県において大きな可能性を秘めており、地方創生への起爆剤になりうるものと確信しております。

そしていよいよ2029年には、48年振りとなる二巡目国体、全国障がい者スポーツ大会が開かれます。長期的展望に立つて準備を進め、県民一丸となつて機運が盛り上がるよう全力を尽くします。

(※)日本政策投資銀行による試算発表より

#### 細田しげおの県政目標

- 県行財政改革の推進
- 観光産業振興とブランド化
- 20万県都松江市の基盤強化
- 中心商店街の活性化
- 農水商工の連携と振興促進
- 島根半島地域の水産振興
- 早急な高齢化対策と定住人口の増大
- 伝統文化の育成、強化
- 新・旧エネルギーの点検、推進、創出

#### プロフィール

- 島根県松江市出身 ● 島根大学附属小、附属中卒 ● 県立松江高等学校(現松江北高)卒 ● 慶応大学法学部卒 ● 昭和42年県議会議員初当選。以来現在まで当選13回。
- 島根陸上競技協会会長 ● 島根県体育協会副会長 ● 島根県日印友好交流推進議員連盟会長 ● 国宝松江城マラソン実行委員会会長 ● 城西地区体育協会名誉会長 ● 社会福祉施設「若草園」美野園理事



**川上大**

## 県政にスピードと変化を!

### 川上 大<sup>だ</sup> プロフィール

1958年(昭和33年)、島根県仁摩町に生まれる 1977年、島根県立出雲高校卒業(第28期) 1983年、東京大学経済学部経済学科卒業 卒業後、大手鉄鋼メーカーを経て、帰郷、全国レベルの大学受験指導を行うため、松江市に大塾を設立 教育の技術改革にも取り組む(有限会社大塾代表取締役) 2004年度から3年間は、開星中学・高校の副校長を務める 現在、学校法人大多和学園常務理事 2009年と2013年の松江市長選に挑戦した 松江東ロータリークラブ次期会長 古志原小学校元 PTA 会長 元島根県総合教育審議会審議委員 松江市上乃木在住 二人の子供は独立し、現在は妻と二人暮らし

県政に初挑戦の川上大です。まずは、教育のプロとして、知・徳・体の基礎基本の徹底を図りバランスのとれた教育の実現に全力を尽くします。そして雇用・働き方、定住・過疎化、領土・防衛、エネルギー、少子高齢化問題など島根県が抱える山積する課題に、新しい視点で挑戦します。今、県政に必要なものは「政策力」「実行力」「発信力」のある若いパワーです。その先頭に立って誇れる島根県づくりに邁進する覚悟です。また、県政をじっくりチェックし、情報公開を基本としつつ、順次、広報活動を徹底することをお約束致します。

ヤルぞー!  
県民目線のふるさと創「政」。  
熱いご支援のほど、  
よろしくお願ひ申しあげます。

## 評論より実践。伝聞より現場。まず、汗をかくこと。



自由民主党公認  
**福田正明**

### 皆さんのお声から政策を。

「島根に生きていて良かった」と思える地域をつくるため、多くのお声から様々な政策を提言させていただきました。しかしながら政治に携わる者は、任期を終えたと実現したことや、できなかったことを顧み、次に行うべき政策を示し、市民県民の判断を仰がねばなりません。

私はこれまで特定の勢力の代弁者ではなく、郷土を愛する市民の高い志をエネルギーとしてきました。自民党に所属しながら 中海宍道湖淡水化を阻止しようとして心を決めて以来、それは今でも変わりません。

どうか、あなたの清き一票に

## 福田正明 と書いてください。

そして引き続き皆さんの声を聞かせて下さい。地域のために働く私にとって、何よりそれが必要なことです。

#### 福田正明プロフィール

昭和二十三年松江市秋鹿町に生まれる。松江北高・日本獣医畜産大学卒(サッカー部所属・会社員・行政官秘書を経て松江市議会議員を2期務め、「宍道湖 中海淡水化阻止」をかけた。県議選出馬(連続8期当選)。この間、議長、自民党島根県連幹事長等を歴任。社会福祉法人(あいかの里)理事長、宍道湖漁協顧問、島根県バスケットボール協会会長、新ストープ同好会会長。

# いのちと暮らし、ふるさと・島根を守るために 島根原発の再稼働は許しません



日本共産党  
**尾村**  
としなり

「年金や給料が増えないのに、消費税が増税されれば暮らしが苦しい」「原発が不安」「明日の暮らしが見えない」――県民の苦しみが広がっています。

いまの県政は、困窮に陥るに福祉と暮らしを切り捨て、「住民福祉の機関」の役割を發揮していません。

私は今後とも毎議会質問に立ち、みなさんの願いを県政へ届け、県民の立場でスジを通してがんばります。

**プロフィール**  
1962年大田市生まれ▼県立大田高校、北九州市立大学法学部卒▼03年県議選初当選(4期)▼現在、党県議団長、党県副委員長、東津田町在住。

ホームページ: [尾村利成](#) 検索

## いのちを守るこそ県議の責任

「家計も賃金もマイナス」という現実：日本共産党の躍進で、消費税10%増税をストップさせましょう。

■反戦平和が党の原点です。9条改憲は許しません。原発マネーと「**原発ゼロ**」を主張できます

無縁だからこそ

原発直下には、多くの活断層が走っています。実効ある避難計画は未策定。危険な原発の再稼働など論外です。電力会社からの献金を受け取らない党だからこそ、原発ゼロの島根を決定できます。

## 私のお約束

- 島根原発再稼働ストップ！  
再生可能エネルギーの普及を
- 住民合意のない松江北道路建設の見直し・中止を
- 公費1兆円の投入で国民健康保険料の引き下げ  
介護保険の負担軽減を、水道料金値上げストップ
- 子どもの医療費を中学卒業まで無料に
- 教員、福祉労働者、はたらく人の労働条件改善
- 農産物輸入自由化反対！農林水産業を基幹産業に
- 地元業者支援、消費税10%増税ノー！

毎議会質問 県政を厳しくチェック **発言力・論戦力ナンバーワン**

- ◇建設的な提案で県政を動かして住民要求を実現
- ◇県民の立場で県政・県議会をチェックする監視役
- ◇安倍政権の暴走に“島根”からストップをかける力

清潔でスジを通しブレない議席です

# 一番働く！ 地域のために



公明党公認  
**吉野**  
かずひこ

## 実績

- ヘルプマークの無料配布
- 民家裏山の県有地の草木の伐採
- 河川の土砂を除去
- 県道大根島線の拡幅工事の新規着工
- 国道等の騒音対策
- 県道松江鹿島美保関線の交通安全対策
- 集会所の建設

## 防災・減災

- 被災者支援システムの導入を促進
- 松江市橋北地区の河川等の緊急対応を実現
- 災害廃棄物処理計画の策定を実現
- 避難行動要支援者の情報共有の拡大を促進

## 福祉・教育

- 年度途中の待機児童解消を訴え、受け皿となる保育所設置を促進
- 妊娠・出産・子育ての寄り添い型支援のための支援窓口設置を促進
- 特別支援学校実習室にエアコン設置を推進
- ひきこもり高年齢化への支援のため民生委員の関わり強化を実現

## 吉野の約束

- 住み慣れた自宅や施設で安心して医療・介護が受けられる体制を整えます！
- 災害に強い地域づくりのため防災・減災対策をさらに充実させます！
- 女性・若者・高齢者・障がい者が地域・社会で活躍できる環境を整えます！
- 誰もが等しく学べるよう、教育負担軽減や学び直しの環境整備を推進します！
- 若者の県内定着とUターン促進のため、魅力ある雇用の場づくりを進めます！

**プロフィール**

- ・生年月日：昭和38年8月21日 (55歳)
- ・経歴：県立益田高校卒業  
創価大学経済学部卒業  
島根県庁に入庁  
島根県議会議員1期
- ・党役職：公明党島根県本部幹事長、松江総支部長
- ・議会：総務委員会、中山間地域・離島振興特別委員会

# 「松江から島根を元気に！」

小さくても  
キラリと光る島根！

基本政策  
やさしい政治の実現



かとう  
**加藤いさむ**  
自由民主党公認 66歳

## 環境にやさしい 地域にやさしい ひとにやさしい

- 教育**  
21世紀を担う子どもたちのために、学校教育と共に人としての社会、生涯教育の充実を目指します。
- 福祉**  
障がい者、高齢化世帯、子育てなど、誰もが生涯安心して暮らせる土台作りを目指します。
- 雇用**  
全ての世代が男女を問わず生き生きと働き、働く喜びを実感できる社会の構築を目指します。
- 産業**  
豊かな自然環境や景観、食、文化、産業など優れた地域資源を最大限活かしながら、産業の振興を図り、雇用の創出と拡大を目指します。
- ものづくり**  
地域が持っている潜在力を十分に活かし、中核企業と関連企業群の事業展開を集中して支援し、ものづくり産業の再生・活性化を目指します。
- 安全・安心**  
年齢や障害を越え、「地域で安心してくらせる社会」の実現を目指します。
- 住みよいまちづくり**  
歴史・文化・自然環境等の特性を活かした個性溢れる地域づくりを目指します。